



一般社団法人
日本ヘルスケア歯科学会
事務局 東京都文京区関口 1-45-15-104
Tel. 03-5227-3716
Fax. 03-3260-4906
URL <http://www.healthcare.gr.jp>
E-mail: center@healthcare.gr.jp
編集代表 林 浩司
編集制作 有限会社 秋 編集事務所

学会入会金	歯科医師	5,000 円
	その他	3,000 円
学会年会費	歯科医師	12,000 円
	その他	3,000 円
郵便振替口座	00190-7-407895	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	
銀行振込口座	三菱 UFJ 銀行 江戸川橋支店 普 0051809	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	

CONTENTS

巻頭 5 年後に毎年 10 医院の認証診療所をめざす . . . p.1	NAS を使って大切なデータを守る p.10
第 5 期第 1 回オビニオンメンバー会議報告 p.2	入会者の「この会に期待すること」 p.11
第 5 期オビニオンメンバーの信任投票結果 p.6	ヘルスケアマラソン部 富士山に登る p.12
第 5 期コアメンバー改選 p.7	第 14 期生 (2019 年度) 募集のご案内 p.13
ヘルスケア・スプリングセミナー 開催報告 p.7	ヘルスケア診療所のつくり方 3 p.14
ヘルスケア Q&A p.8	Healthcare bibliography p.15
告知板 p.9, 15	各種セミナー案内 p.16

催しものご案内

- | | |
|--|---|
| ① インфекションコントロール
セミナー
日時：2019 年 4 月 7 日
会場：全水道会館 中会議室 | 日時：2019 年 6 月 9 日
会場：東京八重洲ホール 302 号室 |
| ② 徳島ワンデーセミナー
日時：2019 年 4 月 21 日
会場：長井記念ホール (徳島大学) | ⑤ 第 16 回認証ミーティング
日時：2019 年 7 月 7 日
会場：未定 |
| ③ 東京ベシックセミナー
日時：2019 年 5 月 26 日
会場：東京八重洲ホール 地下ホール | ⑥ 認定歯科衛生士実技検定会
日時：2019 年 7 月 14 日
会場：札幌医学技術福祉歯科専門学校 |
| ④ 大学では教えてくれない
ほんとうの歯科医療 | ⑦ 禁煙支援歯科衛生士育成ミーティング
日時：2019 年 7 月 15 日
会場：北海道立道民活動センター
かてる 2.7 |

重要なお案内

- 以下の同封物をご確認ください
- 2019 年度ステッカー
2019 年度会費納入済みの方に同封しています。
 - 2019 年度会費振込用紙
お近くの郵便局からお早めにお振り込みくださいますようお願い申し上げます (行き違いになりましたらご容赦ください)
 - インフェクションコントロール
セミナー案内
 - 大学では教えてくれないほん
とうの歯科医療 案内

5 年後に毎年 10 医院の認証診療所をめざす



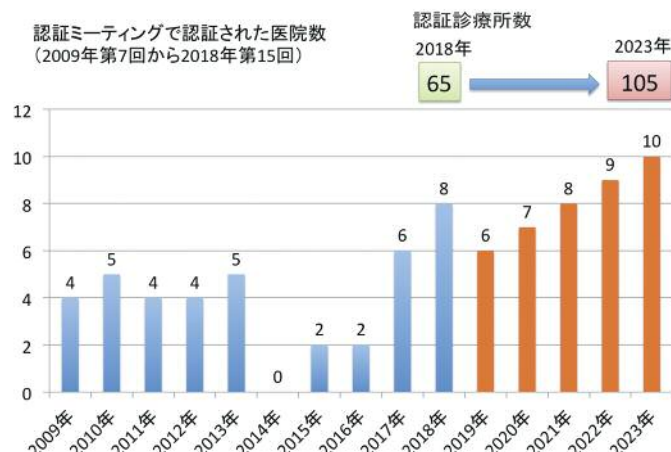
杉山精一 (日本ヘルスケア歯科学会 代表)

設立 20 周年のヘルスケアミーティングは設立から現在までを振り返り今後の発展を考えるよい機会になりました。設立理念に掲げた目標に向かって歩んで、日本の歯科界に影響を与えることができ、歯科の環境を変えてきましたが、まだまだ十分ではありません。2 月 3 日には、コアメンバーが東京に集まり、今後、私たちの会をどのように発展させていくべきかについて会議を行いました。その結果「ヘルスケア歯科診療」を行う歯科医院、つまり、認証歯科診療所をさらに増加させることが重要であり、そのための具体的なプランと実行が必要であると合意しました。

認証診療所の増加の具体的な目標は「5 年後に毎年 10 医院の新規認証を目指す」というものです。右図に過去 10 年間の認証された医院数を示しますが、認証ゼロの

年から最大でも 8 医院であり、これまでと同じことを行っているには到底達成できない数値です。この目標達成のためには、

- 1) 入会から認証までの道筋をわかりやすく提示する
- 2) 認証診療所について一般向けに web を使って広報を行う



- 3) 認証診療所であることのインセンティブを強化する
 4) 近年厳しくなっている歯科医衛生士の雇用をやすくするために

認証診療所は歯科衛生士が活躍している医院であることをPRする

歯科衛生士学校はどのような歯科医院に勤務することを勧めているかを調べる（認証診療所はその受け皿になると思われるので）

- 5) 認証診療所の実態調査を行う

認証時に行った患者アンケートの活用

認証診療所でメンテナンスしている患者数・成果の公開

などを考えており、3月に開催されるオピニオンメンバー会議で各項目について議論を行って活動を開始していきます。

従来、認証を取得しようという医院は、開業から数年経て会員になり認証を目指す医院が多かったのですが、近年は、開業当初から認証診療所をめざすして実際に認証を取得した医院もでてきています。2018年のおひさま歯科クリニック（熊本市）や、まるやま歯科（福岡市）などです。新規開業から順調に地域の患者さんの評価を得て地域医療に貢献しているようです。今後は、将来開業を目指す歯科医師に対して、このような事例の紹介と学会に入会してからサポートをする体制も作りたくと考えています。



【第5期】第1回 オピニオンメンバー会議

報告

2019年3月10日 品川シーズンテラスカンファレンス

一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会の第5期第1回社員総会（オピニオンメンバー会議）が、3月10日午前10時30分より品川シーズンテラスカンファレンスホールにて開催されました。

オピニオンメンバー会議の参加者は、新たに信任された80名のオピニオンメンバーのうち57名の出席と、23名の委任状（委任先は、議長20名、杉山精一2名、安岡大介1名）が得られました。田中正大さんの司会で開会となった会議は、杉山代表の挨拶に続き、議長に齋藤 健さんが選出されました。齋藤議長は議事録署名人に雨宮博志さん、林 由加里さんを指名し、第1号議案の審議に入りました。

第1号議案平成30年度事業報告および決算報告および平成30年度会計監査報告、それにつづく第2号議案平成31年度事業計画・予算案は、以下のとおりです（詳しくは近日ホームページにて議事録を公開しますので、ご参照ください）。

なお、第3号議案コアメンバー改選・選出については、別に記事にしました。

コアメンバーおよび監事の選出に続いて、会場レイアウトを変更し、食事を摂りながら第4号議案「5年後新規認証10医院」（今後5年以降、毎年、新規認証10診療所を達成するために）について5つのグループに分かれて協議しました。各グループの報告後、第5号議案として簡単にヘルスケアミーティング2019について説明があり、すべての議事を終えました。

第1号議案 平成29年度事業報告および決算報告

(1) 平成30年度事業報告

ニューズレターの発行〈vol.21 no.1（3月6日）、vol.21 no.2（5月22日）、vol.21 no.3（8月20日）、vol.21 no.4（11月1日）、vol.21 no.5（12月21日）vol.21, no.2よりカラー印刷化〉

ハイジタイムズ発行〈no.37（3月6日）、38（8月20日）、39（12月20日）〉

研究会・学会20周年記念誌刊行（12月10日）

学会誌（第19巻1号）の発行（12月20日）

ほか、以下の催しものごとの収支を表にして添付します。

コアメンバー会議は毎月第2金曜日の夜8時からウェブ会議（ChatWork）を毎月開催しました。その他、学会誌編集委員会、企画育成委員会、ウイステリア委員会、ヘルスケアミーティング実行委員会などがウェブ会議で、毎月開催されました。なお、コアメンバー会議の議事録は、ホームページに公開されています。以下の研修会等を開催しました。

諸事務経費計上前の事業別収支差額を以下に示します。収入と支出は、別表。

第2回ヘルスケア実践セミナー

（2017/9.17-18, 2018/2.11-12）	▲ 132,968 円
オピニオンメンバー会議併催セミナー（2018/3.11）	▲ 147,463 円
神戸ウイステリアセミナー（2018/4.22）	▲ 187,181 円
名古屋ワンデーセミナー（2018/5.20）	▲ 144,125 円
東京ベーシックセミナー（2018/5.27）	▲ 165,667 円
第15回認証ミーティング（2018/6.24）	▲ 661,775 円
ヘルスケアミーティング2018（2018/11.23-24）	▲ 368,984 円
第8回認定歯科衛生士実技検定会（2018/2.4）	▲ 280,302 円
口腔内写真撮影相互実習研修会（2018/5.20）	▲ 173,217 円
第9回認定歯科衛生士実技検定会（2018/6.3）	▲ 345,276 円
第10回認定歯科衛生士実技検定会（2018/7.1）	▲ 337,568 円
第11回認定歯科衛生士実技検定会（2018/12.9）	▲ 398,391 円
第12期歯科衛生士育成プログラム基礎コース （2018/1.7-8, 3.3-4）	▲ 2,203,272 円



(前期の第12期歯科衛生士育成プログラム収支差額 2,457,002円)
 第13期歯科衛生士育成プログラム基礎コース (2018/9.23-24, 11.3-4) 1,791,963円
 禁煙支援歯科衛生士育成プロジェクト (グローバルブリッジ助成金2年間) 3,647,874円
 5,291,500円)
 (2)平成29年度決算報告
 平成30年度の経常収益は28,456千円(対前年度比1,907千円増)、経常費用は32,451千円(対前年度比7,617千円増)となり、

正味財産は、前年比3,995千円減の50,837千円となった。寄付金収入が5,291千円あったことを考慮すると、大幅な収入減、費用増で、このところ続いたプライマリーバランスの黒字基調は大きく崩れ、大幅な赤字となりました。
 大変、厳しい内容だが、第13期歯科衛生士育成基礎コースの会場費(388千円)の未払いを計上していない、また2年分の禁煙支援の助成金全額を今期の収益に計上している、事実上の収支は決算の数字よりもさらに厳しいと言えます。

別表

2018年度 収支の推移	2018/3/31	2018/4/22	2018/5/20	2018/5/27	2018/6/24	2018/11/23-24	2018/11/3-12
科目	2018/3/31	2018/4/22	2018/5/20	2018/5/27	2018/6/24	2018/11/23-24	2018/11/3-12
セリナー名	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー
会場	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F
収入							
会場費							
ヘルス							
収入合計							
支出							
会場費							
ヘルス							
支出合計							
収支差額							

科目	2018/5/20	2018/6/24	2018/6/27	2018/6/24	2018/6/27
セリナー名	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー
会場	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F
収入					
会場費					
ヘルス					
収入合計					
支出					
会場費					
ヘルス					
支出合計					
収支差額					

科目	2018/5/20	2018/6/24	2018/6/27	2018/6/24	2018/6/27
セリナー名	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー
会場	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F
収入					
会場費					
ヘルス					
収入合計					
支出					
会場費					
ヘルス					
支出合計					
収支差額					

科目	2018/5/20	2018/6/24	2018/6/27	2018/6/24	2018/6/27
セリナー名	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー	アドミニエーション 会場 研修セミナー
会場	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F	エッセンスホール3F
収入					
会場費					
ヘルス					
収入合計					
支出					
会場費					
ヘルス					
支出合計					
収支差額					

- ・ 歯科衛生士育成プログラム基礎コース13期の会場費は、太陽歯科衛生士専門学校(東京)は事後支払いのため計上されていません(会計処理上は、未払い金として計上すべきです)。終了後の請求額は、388,800円と見込まれます。
- ・ 同12期の会場費・神戸常盤短期大学(神戸)は、約240,000円ですが、こちらは期首に支払っています。このため、いずれも事業別収支に計上されていません。
- ・ 歯科衛生士育成プログラム基礎コース12期にかかわる旅費交通費299,065円(12名分)、ヘルスケアミーティング2018と同日の禁煙支援ミーティング旅費交通費245,783円、ヘルスケアミーティング2018の広告宣伝費については、禁煙支援プロジェクトの支出として計上しています。

主な悪化要因は、事業収益とくにセミナー事業の収入減（2,110千円減）、事業経費増（5,372千円増）、および今期限定の20周年記念誌の製作費（1,370千円）を含む印刷製本費の増加（2,038千円増）です。ただし、事業経費のうち、旅費交通費および謝金の一部、委託費（1,173千円増）、広告宣伝費（828千円増）は、禁煙支援プロジェクトに対する助成金（5,291千円）の範囲内の支出です。

財務諸表は、以下のとおり。

- ・収入では、受取入会金および受取会費は会員の減少に伴い減少（受取会費245千円減）、事業収益では別掲のセミナー別収支に示すように押し並べて赤字となり、歯科衛生士関連コース全体で△1,946千円（前期比2,348千円減）、その他セミナー合計で△1,306千円、ヘルスケアミーティングで△368千円となった。会計年度をまたぐ歯科衛生士育成基礎コース（第12期4日で11期比73千円赤字増）およびヘルスケア実践コースも、会計年度をまたいだ催し物単位の収支で△132千円となった。
- ・企画商品販売収入はやや増加（前期比254千円増）、事業原価は減少（前期比279千円減）で、収支は改善した。
- ・法人会計は、20周年記念誌（1,370千円）、ニュースレターのカラー化とページ増などのために印刷製本費が前期比2,038千円増となった。

2018年度決算の概略

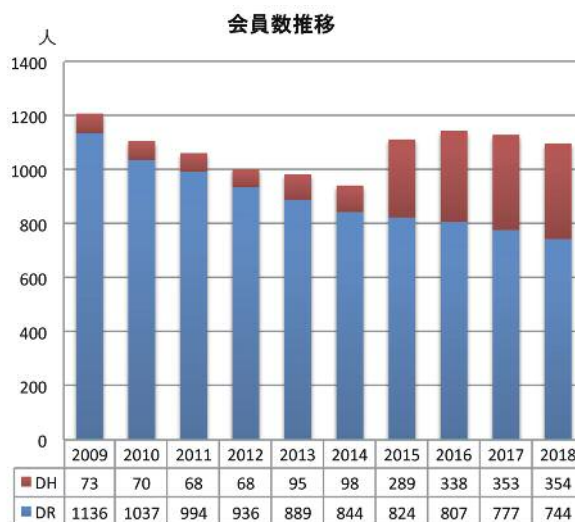
	2018年度	2017年度	増減額
現預金	61,622,402	63,558,031	△ 1,935,629
未収金	42,000	62,000	△ 20,000
前払金	211,501	482,908	△ 271,407
未収消費税等	0	0	0
棚卸資産	1,084,871	2,074,027	△ 989,156
有形固定資産	306,392	403,145	△ 96,753
リース資産	0	144,900	△ 144,900
資産合計	63,267,166	66,725,011	△ 3,457,845
未払金	4,957,559	3,217,725	1,739,834
前受金	108,000	10,000	98,000
預り金	169,030	129,290	39,740
前受会費	7,060,000	8,277,000	△ 1,217,000
前受入会金	53,000	31,000	22,000
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	0	0	0
リース未払金	12,075	156,975	△ 144,900
負債合計	12,429,664	11,891,990	537,674
正味財産	50,837,502	54,833,021	△ 3,995,519

前年度対比要約（資産・負債・正味財産）

	2018年度	2017年度	増減額
受取入会金	375,000	467,000	△ 92,000
受取会費	11,113,000	11,358,000	△ 245,000
事業収益			
企画商品販売収入	2,801,940	2,547,460	254,480
セミナー等収入	8,789,400	10,900,600	△ 2,111,200
受取寄付金	5,291,500	152,990	5,138,510
雑収益	85,208	1,122,392	△ 1,037,184
収益合計	28,456,048	26,548,442	1,907,606
事業費			
事業原価	2,188,580	2,468,286	△ 279,706
事業経費	19,845,612	14,473,496	5,372,116
管理費	10,417,375	7,891,965	2,525,410
費用合計	32,451,567	24,833,747	7,617,820
当期正味財産増減額	△ 3,995,519	1,714,695	△ 5,710,214

前年度対比要約（収益・費用）

会員数の増減は、以下のとおりです。



会員数は、会費の納入をもって確定しているため（未納の場合は退会処理）、会計年度を過ぎて遡って支払いがあった場合には、遡って会員数を修正しています。

(3) 平成30年度会計監査報告

2月28日に鈴木正臣監事の会計監査を受けました。

第2号議案 平成31年度事業計画

- 2019.2.3 コアメンバー会議（リアル・東京八重洲ホール会議室）
- 2019.2.10-11 歯科衛生士育成基礎コース 第13期5・6回目
- 2019.2.17 神戸ウイステリアセミナー（スペースアルファ三宮）
- 2019.3.3 (中止) 歯周組織検査相互実習会（太陽歯科衛生士専門学校）
- 2019.3.10 オピニオンメンバー会議（品川シーズンテラスカンファレンス）
ヘルスケア・スプリングセミナー（品川シーズンテラスカンファレンス）

監査報告書

平成31年 2月 28日

一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会 御中

一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会

監事

私は、一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会の平成30年1月1日から平成30年12月31日までの第8期決算事業年度につき、下記の計算書類について監査を行った。

記

1. 実務委員会計の正味財産増減計算書及び貸借対照表
その他会計の正味財産増減計算書及び貸借対照表
2. 内訳書

この監査にあたって、私は、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、通常実施すべき監査手続を実施した。

監査の結果、学会の採用する会計処理の原則及び手続は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準及び定款（審付行為）に準拠し、また、計算書類の表示方法は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているものと認められた。

よって私は、上記の計算書類が一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会の第8期の収支及び正味財産増減の状況並びに同事業年度末現在の財産の状況を適正に表示しているものと認める。

監事
鈴木正臣

- 2019.4.7 インфекション・コントロールセミナー（全水道会館）
- 2019.4.21 徳島ワンデーコース（徳島大学・長井記念ホール）
- 2019.5.26 東京ベーシックセミナー（東京八重洲ホール）
- 2019.6.9 大学では教わらないほんとうの歯科医療（東京八重洲ホール）
- 2019.7.7 第16回認証ミーティング（未定）
- 2019.7.14 認定歯科衛生士実技検定会（札幌医学技術福祉歯科専門学校）
- 2019.7.15 禁煙支援歯科衛生士育成ミーティング（かでの2.7）
- 2019.8.4 実践セミナー東京フォローアップコース（川口フレンドシア）
- 2019.9.15-16 第14期歯科衛生士育成基礎コース（神戸常盤大学=予定）
- 2019.9.15-16 第3期実践セミナー第1回（ホテルフクラシア大阪ベイ）同第2回は2020.4.25-26
- 2019.9.22-23 関東実践セミナー第1期第1回（クロスウェーブ船橋）同第2回は2020.3.21-22
- 2019.10.13-14 ヘルスケアミーティング2019（秋葉原コンベンションホール）
- 2019.12.8 認定歯科衛生士検定会（東京）
- 5.19と10.27に予定されていた口腔内写真撮影研修会および歯周組織検査研修会は中止します。
- 歯科衛生士育成基礎コース
- 第13期（太陽歯科衛生士学校）
- 2019.2.10-11（日祝、月振）
- 第14期（神戸常盤大学=予定）
- 2019.9.15-16, 2020.1.12-13, 2.23-24（未定）
- ほか
- ニュースレターの発行 5回
- 学会誌の発行 1回

平成31年度予算案

形式的な予算書は作成しませんが、2018年度に比較して

- ・ハイジタイムズの独立したかたちでの発行を中止し、ニュースレターの中に組み込む。
- ・認定歯科衛生士実技検定会について参加者の予測が難しく、昨年度は3回の検定会で108万円の欠損を計上した。このため、今後の実技検定会は（7月14-15日の札幌での検定会は実施）、単独開催を避け、基礎コース1日目に同時開催とする。
- ・併せて各種セミナーの収支を改善し、セミナー関連全体で150万円の程度の収支改善を目指す。

ただし、禁煙支援プロジェクトの残額130万円の消化（歯科衛生士検定会コース、報告書など）および歯科衛生士育成基礎コースの会場費の未払いなどがあるため、2019年度は正味財産の250万円程度の減少となり、収支均衡となるのは2020年度以降となります。

第3号議案 コアメンバーおよび監事の改選・選出別掲

第4号議案「5年後新規認証10医院」のための戦略 総合責任者 杉山精一

ヘルスケア診療を拡大し、歯科医療を変える原動力として学会を持続・発展させるために、当面の具体的な目標として「5年後新規認

証10医院」を掲げます。

それを実現するための具体的な作業についてアイデアを募ります。コアメンバー会議では、次の6項目を計画し、オピニオンメンバーに具体的なかつ実現可能なアイデアを求めます。

- （時間の関係から、グループに分かれて協議します。オピニオンメンバーの皆さんは、以下の5項目のいずれかの項目を選んで、グループに参加していただきます）
- 目標「5年後新規認証10医院」を明示する
- 1) 入会から認証までの道筋をわかりやすく提示する
 - 2) 認証医院について一般向けにホームページなどを使って広報する
 - 3) 認証医院であることのインセンティブを強化する
 - 4) 近年厳しくなっている歯科衛生士の雇用をしやすいために
認証医院は歯科衛生士が活躍している医院であることをPRする
歯科衛生士学校はどのような歯科医院を勧めているかを調べる
 - 5) 認証医院の実態調査を行う
認証時に行った患者アンケートの活用
認証医院でメンテナンスしている患者数・成果の公開

第5号議案 ヘルスケアミーティング2019について

10月13日（日）と14日（月祝）の両日、秋葉原コンベンションホールにて開催します。開催時間は、

10月13日（日）10:30～12:30 13:30～16:20

後、交流会・懇親会

1日目（10月13日）は、午前中：40分×2室×3プレゼン、午後：40分×5室×5プレゼンの要領で、5会場を使って様々な会員発表を予定しています。

2日目（10月14日）9:30～13:00

シンポジウム

仮題「削る？ 削らない？」最新のカリエスマネジメント

平成28年度の診療報酬改定ではう蝕の重症化予防が導入された。従来、う窩になってから削る治療をう蝕治療としていたことから、初期う蝕（non-cavity）に対してう蝕治療の給付を拡大するという画期的なものとなった。本来のう蝕治療は、脱灰と再石灰化のバランスが何らかの要因で脱灰側に傾いた状態を早期に発見して治療によって改善を図ることであるので望ましい給付拡大である。日本ヘルスケア歯科学会では、1998年の設立当時から、本来のう蝕治療を臨床に導入して実践し、会員内外に普及に努めてきた。国際的なう蝕診査方法であるICDAS、カリエスリスクアセスメントについての見解に基づいたCRASPを開発して、会員の診療所の臨床データの解析では成果がでていたことを報告してきた。今後、日本の歯科医療に、本来のう蝕治療がスタンダードとなるには、歯科大学での教育から、研修医教育、開業医院での臨床まで切れ目なく普及する必要がある。今回のシンポジウムでは、この点をメインテーマとして取り上げていく。



第5期オピニオンメンバーの信任投票結果

一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会 選挙管理委員会

定款8条の代議員選挙規定に基づき、第5期オピニオンメンバー（代議員＝法人の社員）の選出が行われました。

平成30年12月末日をもって第4期の代議員（通称オピニオンメンバー）が任期満了となることに伴い、次期代議員の立候補者（自薦・他薦）を募り、併せて第4期のオピニオンメンバーに対して、留任の意思を尋ね、これを合わせてオピニオンメンバー候補者名簿を作成し、12月18日に全会員あてに送付しました。

1月10日午後、田中選挙管理委員長と秋元事務局長の同席下において開票を行いました。今回は、返信そのものが4通とわずかで、うち候補者名のいずれかの欄に1箇所以上不信任の「×」印のついた票は1枚でした。この結果、候補者全員が信任され、第5期オピニオンメンバーが別表のとおり決定しました。



資格	留任	会員 No.	勤務地	資格	留任	会員 No.	勤務地
河野 正清	DR	98-0041	東京都小平市	林 浩司	DR	M4-0346	栃木県真岡市
森谷 良行	DR	98-0175	埼玉県坂戸市	山田 美穂	DH	M5-0056	東京都葛飾区
舟木 和紀	DR	98-0227	福岡県嘉穂郡	浜端 町子	DH	M5-0057	埼玉県深谷市
田中 正大	DR	98-0291	埼玉県川口市	田村 恵	DH	M5-0098	東京都小平市
藤木 省三	DR	98-0296	兵庫県神戸市	上田 康弘	DR	M5-0125	埼玉県草加市
国井 一好	DR	98-0321	山形県山形市	宮本 学	DR	M5-0185	兵庫県神戸市
秋元 秀俊	他	98-0330	東京都文京区	羽山 勇	DR	M5-0186	奈良県大和高田市
足本 敦	DR	98-0500	鳥取県米子市	雨宮 博志	DR	M6-0054	神奈川県秦野市
千草 隆治	DR	98-0538	福岡県北九州市	小塚 一芳	DR	M6-0061	長野県茅野市
高木 景子	DR	98-0571	兵庫県神戸市	長岡 守	DR	M7-0032	長崎県大村市
竹下 哲	DR	98-0594	広島県広島市	若井 広明	DR	M7-0088	東京都江東区
加藤 徹	DR	98-0662	山形県東根市	沼澤 秀之	DR	M9-0032	東京都小金井市
杉山 精一	DR	98-0670	千葉県八千代市	落合 真理子	DH	N0-0024	兵庫県尼崎市
近藤 明德	DR	98-0713	兵庫県神戸市	樽味 寿	DR	N1-0010	兵庫県宝塚市
宇田川 義朗	DR	98-0815	東京都江戸川区	中本 知之	DR	N1-0032	兵庫県神戸市
浪越 建男	DR	98-0819	香川県三豊市	田中 勝幸	DR	N1-0038	神奈川県川崎市
大井 孝友	DR	98-0826	大阪府岸和田市	志摩 裕美	DH	N2-0018	大阪府岸和田市
藤本 淳	DR	98-0830	岩手県盛岡市	阿部 敬典	DR	N2-0021	徳島県徳島市
渡辺 勝	DR	98-0850	埼玉県春日部市	澤幡 佳孝	DR	N2-0038	熊本県熊本市
岡本 昌樹	DR	98-0863	栃木県栃木市	大立 美佳	DH	N3-0012	千葉県船橋市
鈴木 正臣	DR	98-0965	埼玉県蓮田市	畑山 麻衣子	DH	N3-0013	東京都日野市
武内 義晴	DR	98-1138	東京都日野市	林 由加里	DH	N3-0014	大阪府大阪市
岡 恒雄	DR	98-1192	岡山県倉敷市	丸山 俊正	DR	N3-0022	福岡県福岡市
木村 慎一	DR	98-1212	福岡県福岡市	大本 幸加	DH	N3-0040	兵庫県神戸市
寺田 昌平	DR	99-0117	兵庫県姫路市	栴富 健二	DR	N3-0063	徳島県板野郡
斉藤 仁	DR	99-0186	北海道札幌市	濱田 麻里	DH	N4-0013	大阪府大阪市
檜崎 慶二	DR	99-0204	茨城県水戸市	山本 修平	DR	N4-0025	兵庫県神戸市
丸山 和久	DR	M0-0106	兵庫県神戸市	堀坂 寧介	DR	N4-0041	兵庫県神戸市
半田 正	DR	M0-0129	福岡県糸島郡	堀 祐子	DH	N4-0057	北海道札幌市
浅埜 尚人	DR	M0-0164	高知県高知市	菅根 麻里恵	DH	N4-0060	大阪府大阪市
大友 康資	DR	M0-0251	北海道札幌市	曾野 偉錬	DR	N5-0191	兵庫県神戸市
丸山 吉弘	DR	M1-0070	埼玉県深谷市	木下 真千子	DR	N5-0236	三重県鈴鹿市
齋藤 健	DR	M1-0191	千葉県市川市	伊東 佑記	DR	N5-0245	福岡県大野城市
中川 正男	DR	M1-0226	大阪府大阪市	西村 誠	DR	N6-0011	大阪府泉大津市
藤原 夏樹	DR	M1-0269	広島県広島市	佐藤 裕	DR	N6-0015	岩手県盛岡市
蓮見 愛	DH	M3-0055	千葉県八千代市	奥山 洋実	DH	N6-0061	東京都調布市
高橋 啓	DR	M3-0090	愛媛県南宇和郡	安岡 大介	DR	N6-0124	兵庫県加東市
安田 直美	DR	M3-0144	千葉県松戸市	後藤 光成	DR	N7-0006	山形県山形市
難波 秀樹	DR	M3-0448	岡山県倉敷市	田幡 壮	DR	N7-0103	埼玉県朝霞市
川嶋 剛	DR	M4-0034	東京都国立市	丸山 修平	DR	N9-0005	埼玉県深谷市

報
告

コアメンバーの改選

3月10日のオピニオンメンバー会議（社員総会）第3号議案において第5期のコアメンバーと監事が選出されました。

新たに選出された第5期オピニオンメンバーに対し、2月8日から2月28日までコアメンバーおよび監事の立候補（自薦・他薦）を受け付けたところ、コアメンバー全員の留任の意思が確認され、コアメンバーから丸山和久さん（神戸市）が推薦され、加えて渡辺 勝さん（春日部市）の立候補がありました。また、監事については鈴木正臣さんの留任とともにコアメンバーから河野正清さん（小平市）の推薦がありました。以上の候補者名簿についてオピニオンメンバー会議の場で信任投票が行われ、絶対多数により候補者全員が信任されました。

第5期 コアメンバー

田中 正大	留任	埼玉県川口市	高橋 啓	留任	愛媛県南宇和郡			
藤木 省三	留任	兵庫県神戸市	林 浩司	留任	栃木県真岡市			
秋元 秀俊	留任	東京都文京区	丸山 和久	新任	兵庫県神戸市			
千草 隆治	留任	福岡県北九州市	渡辺 勝	新任	埼玉県春日部市			
杉山 精一	留任	千葉県八千代市	第5期 監事					
岡本 昌樹	留任	栃木県栃木市				鈴木 正臣	留任	埼玉県蓮田市
斉藤 仁	留任	北海道札幌市				河野 正清	新任	東京都小平市



開催報告

オピニオンメンバー会議併催セミナー改め
ヘルスケア・スプリングセミナー

2019年3月10日 午後

オピニオンメンバー会議の午後、同じ会場（品川シーズンテラスカンファレンス）を使って、外務省大臣官房歯科診療所の北迫勇一先生と日本歯科大学生命歯学 部歯周病学講座の関野 愉先生を迎え、スプリングセミナーを開催しました。北迫勇一先生には、酸蝕症とその臨床的対応について、関野 愉先生には AAP および EFP 合同のコンセンサス会議によってまとめられた新しい歯周病の疾患分類について、その病因論的背景などからご講演いただきました。

これは従来、オピニオンメンバー併催企画として開催していたセミナーをバージョンアップしたものです。オピニオンメンバーに加えて、約30名の参加者がありました。

詳しくは、次号でご報告します。



北迫勇一先生



関野 愉先生

ヘルスケア

Q & A

今回の Answer : 西村吉行 (西村歯科)

西村 誠 (西村歯科)

Q 大阪・泉大津の西村歯科は吉行さんが関西ヘルスケア歯科談話会をはじめご活躍され、誠さんが認証診療所のプレゼンをされるなど、親子間でスムーズに医院継承されているように見えます。準備、気をつけられたことなど教えてください。

A 親子で診療する喜び (西村吉行)

思えば息子とは二人で山登りや旅行をしたりと、昔から仲の良い親子でした。多感な中高生の頃に、旅しながら人生について語りあったのは今でもいい思い出です。今こうして息子に院長を交替する日が近づいたことは感慨深いものがあります。人様が言うてくれる通り「良好な」継承ができていくとするならば、その理由は信頼関係やお互いの人間としての尊敬の念に他ならないと思っています。

しかし、親子で仕事をするなかには、思うことや葛藤もなかったわけではありません。他の勤務医であれば割り切って厳しく言えるところも、親子だからこそ二代目の意思を尊重したいという思いから、頭を悩ませたり言葉を飲み込んでしまうこともありました。果たしてそれがいいことだったかは後にならないと分かりませんが、とにかく息子の挑戦や勉強には親として精一杯のサポートをしたいと考えてきました。また何かあれば二人膝を突き合わせて話し合ってもきました。

親子での診療がうまくいったのには、息子の元来の素直な性格による部分も大きいと思います。歯科医師になってからはプライベートでも敬語で話し、親に反発することなく自然に同じヘルスケア歯科学会の一員となりました。昨年には自主的に認証診療所に挑戦し、その姿に成長を感じ継承への決意も固まりました。私にとっては後輩にあたる先生方から、今は息子が大いに学び可愛がっていただいていることは感謝の念に耐えません。

親子で診療することは、それなりにお互い我慢や努力はあ



開院 40 周年

りましたが、それをはるかに上回る喜びがありました。最新の治療は息子から教わることもありましたし、院長室で毎日のように共に昼食をとりながら孫のことや私の昔話をするのも楽しいものです。そして何より、息子が引き継いでくれることで、これまで長年通ってくれた患者さんにこれから安心して予防を続けていただけることが嬉しいです。

ところでこの原稿は親子で並んで掲載されると聞きましたがお互い一切相談せずに書きました。親の心子知らず、子の心親知らず、実は息子はまったく違う見方をしているのかもしれない。それを知るのはニュースレターが手元に届いてからです。内心楽しみにしています。

とにかく、二代目には二代目の辛さがあると思いますが、これからは自分の信じたやり方で突き進む息子を陰で支え見守っていきたいと思います。

A 親子ともヘルスケアが診療の基本 (西村 誠)

未熟な身ですが子の立場より答えさせていただきます。



おそらく、親と一緒に仕事をするのが二世（三世、四世のかたも）にとっては大学に入学したころの自然な目標だと思います。しかし、卒業して色々な勉強をしていくうちに最終的に親と一緒に仕事をされない方は私の周りにもたくさんおられます。

特に、治療に対して熱心な方は独立されていることが多く、やはり、治療方針や医院の在り方についての考え方の違いが一番大きな原因だと思います。大学に入ったころは歯科医の仕事に対してシンプルに考えていて親と意見が違うなんてことは想像もしていなかったと思います。

告知板

しかし実際に仕事をしていくなかで歯科医という仕事の多様性や専門性に気づいていき、最終的に方向性の違いから独立される方が多いように感じます。

もちろん継承か独立か、どちらがいいというものではないと思いますが、私はヘルスケア歯科学会の方々にヘルスケアが診療の基本であるということをお教えいただいたときに自分の考え方が変わりました。

土台となる根幹の部分が父と同じなので、その上の治療に関しては、父と意見の差はあってもなくても同じヘルスケアのベースの上で診療をしているという感覚になり、治療に対するこだわりなどは方向性を決める大きな問題ではなくなりました。

ヘルスケア診療の上に自分のやりたい治療があり、院長やスタッフともそのことで医院として同じ方向を向けていることが恵まれた環境であると考えています。

そのうえで子の立場から注意することとして

①挨拶、礼儀、敬語は注意する

基本的なことですが、身内であってもしっかりしていないと緊張感のない診療室になります

②日常会話でもなんでもとにかく話をする。

本当に飽きもせず父とは昼、休憩のときなど話をしています。大事なときにしか話していないと、いざ話し合いをしたときにお互い意思に反した理解になったりすることがあります

③自分への評価を欲しがらない

どうしてもできたことやできることを主張してしまいがちですが、評価は上司がするものであって自分で主張すると上下の関係が悪くなることを、身をもって体験しました。

④スタッフなど周りの人と良好な関係をつくる一緒にやってきたスタッフも含めて父の方針であるので、スタッフと良好な関係を築くことが、継承での重要なポイントであると思います。

と自分で心がけていることを書き出してみたところで、結婚式での夫婦円満の秘訣のような話になりましたが、お互い尊重しあってこそ何事もうまくいくと考えております。

○徳島ワンデーセミナー

さあ、はじめよう、ヘルスケア！

ほんまもんのホームデンティストが目指すチーム医療3

—小児・成人・老人へとヘルスケア的なかわり方を考える

日時：2019年4月21日 10:00～16:00

場所：徳島大学蔵本キャンパス内 長井記念ホール（歯学部横）

参加費（昼食代含む）：

会員歯科医師 6,000円 非会員歯科医師 10,000円

会員スタッフ 3,000円 非会員スタッフ 5,000円

学生・院生・研修医 1,000円

※徳友会会員・スタッフは無料

○インфекションコントロールセミナー

明日から無理なく始める根拠に基づいた感染管理対策

～スタッフが安心して働けるための第一歩～

日時：2019年4月7日

場所：全水道会館 中会議室（文京区本郷 1-4-1）

<http://www.mizujoho.com/zensuido/tabid/66/Default.aspx>

参加費（昼食弁当なし）：5,000円

講師：齊藤 健 上田康弘 渡辺勝

○東京ベーシックセミナー

あなたがしたい診療は、どんなものですか？ 私たちには、自信を持ってお

薦めたい診療スタイルがあります

日時：2019年5月26日 10:00～16:00

場所：東京八重洲ホール 地下ホール

参加費（昼食弁当なし）：

会員歯科医師 8,000円 非会員歯科医師 12,000円

会員スタッフ 3,000円 非会員スタッフ 6,000円

学生・院生・研修医 1,000円

○実践セミナー東京フォローアップ

日時：2019年8月4日

場所：川口フレンディア（川口市）

<http://www.friendia.jp/index.html>

○九州実践セミナー

日時・場所：未定（2019年）

○第3期実践セミナー

日時：2019年9月15・16日、2020年4月25・26日の4日間

場所：ホテルクラシア大阪ベイ（旧コスモスクエア国際交流センター）

<https://www.kensyu-center.jp/>

定員：15名

参加費：4日間（1泊2日2食付×2）63,000円（仮）

私は実践セミナー（藤木塾）1期生として参加しました。講義を聴くだけのセミナーではなく、全員が発表を行う参加型合宿セミナーです。みっちりヘルスケア診療について学び、それを実践していくための基礎作りができました。中身の濃い4日間ですが、ともに学んだ仲間とはその後ずっと交流が続いています。これからヘルスケア診療を始めたい方、ヘルスケア診療をしてるけどなかなか上手くいかない方はぜひ参加をご検討ください。（山本修平・神戸市開業）

*詳しい内容は、ニュースレター vol.21-1 p.11-13 の紹介記事をご参照ください。

○関東実践セミナー

日時：2019年9月22・23日、2020年3月21・22日の4日間

場所：クロス・ウェーブ船橋（船橋市）

<https://x-wave.orix.co.jp/funabashi/>

参加費：80,000円（受講料4日、1泊2日×2）



NAS を使って 大切なデータをまもる



森 一弘 (アクセス代表)

前回、クラウドサービスを使ったバックアップについてご提案しましたが、今回も引き続きバックアップをテーマに NAS (ネットワークハードディスク) の活用についてご提案してみたいと思います。

皆様は USB メモリや USB 接続のハードディスクを、データの保存のために使った経験があるでしょう。USB 接続の場合、基本的には接続したパソコンとの間の 1 対 1 でデータのやり取りをします。固定した場所で使わないことが多いノートパソコン等では、USB 接続のハードディスクを繋ぎっぱなしで使うのは不便なので、やはり必要に応じて抜き差しをしますね。重要なデータのバックアップとなると、この頻繁な抜き差しが定期的なバックアップをついサボってしまうことに繋がります。

これに対し院内データ共有や定期バックアップなどで威力を発揮するのは NAS です。NAS とは LAN ケーブル接続で、ネットワーク内のどのパソコンからでも常時アクセス可能になるネットワークハードディスクのことです。ウイステリアでは組写真などの画像データを共有フォルダで管理する仕組みですが、この共有フォルダを NAS に置く方法も推奨設定としてご提案していました。ただ、NAS での共有は、サーバー機に共有フォルダを置く方法に比べて、アクセス速度が遅く写真の取込や表示に少しもたつく欠点がありました。

そういった欠点も改良が進められ、最近では価格もリーズナブルでより高速で大容量に進化した NAS がリリースされています。

具体的に商品名をあげた方がわかりやすいので、データ共有やバックアップまでの目的で、私が実際に歯科医院内で採用した QNAP の TS-231P という機種を例に特徴をまとめてみます。

NAS は、いわばデータ共有の機能に特化したパソコンです。性能に応じて金額も大幅に違ってきます。今回の機種は安すぎず、高すぎず、一般的な歯科医院の規模でバランスのとれた機種だと判断し採用しました。以下にお勧めポイントをまとめてみました。

ポイント 1

ハードディスクは内臓されておらず、別途購入の必要がありますが、必要な容量を自分で選び簡単に内臓ができます。また使っていくうちに容量が足りなくなった場合も、より大

容量のハードディスクに入れ替えができます。

ポイント 2

同じ容量の 2 台のハードディスクを使った RAID 機能設定ができます。RAID とは簡単に言うと複数のハードディスクを同じ内容のクローン状態にして動作させる技術で、たとえ 1 台のハードディスクが壊れても、そのままもう 1 台で動作するので、故障してデータが消えることを未然に防ぐことができます。

ポイント 3

ホットスワップという機能があり、ポイント 2 で述べた RAID の機能で、もし 1 台のハードディスクが故障した場合でも、NAS の動作を止めることなく故障したハードディスクの交換ができます。交換した空のハードディスクにも勝手にクローン状態を再構築し、再び故障前の健全な状態を自動で保ちます。

ポイント 4

NAS 本体にさらに USB 接続の外付けハードディスクをつないで、自動バックアップがとれます。RAID 機能では内臓のハードディスクの故障に対応できますが、NAS そのものが壊れてしまったときに、外付けハードディスクへの 2 重バックアップをしていることで、緊急のデータ復旧が可能になります。

ポイント 5

前回紹介した iCloudDrive などのクラウドサービスとの連携が可能です。RAID、USB 接続ハードディスクに加えて、クラウドサービスとも共有ができると 3 重のバックアップとなり、簡単なデータ復旧が可能です。

ポイント 6

Windows、Mac、iPad の混在するネットワークでもデータ共有が可能です。

その他にも、色々興味深い機能がありますので、興味がある方は Qnap のサイト (<https://www.qnap.com/ja-jp/product/ts-231p>) にアクセスして詳細を確認してみたいはいかがでしょうか？

最近では、口腔内写真や Xray 画像などの静止画に加えて、動画データ、CT スキャンデータ、デジタル印象データ等、保存したいデータ単体の容量が大きくなり、保存するスペースも日を追うごとに大容量が必要になってきています。そういったニーズにもズバリ答えてくれる機種ではないかと思えます。

また、ウイステリア次期バージョンに「DataFile」という機能を新たに追加する予定ですが、これは共有フォルダ内に、カルテ No と氏名のフォルダ名を自動生成し、ウイステリアからワンクリックでそのフォルダにアクセスして、自由に色々なファイルを保存できる機能です。患者様ごとに整理したい多種多様なファイルを管理しやすくする機能です。この機能を十分に活用するにも最適だと思います。

ヘルスケアマラソン部

富士山に登る

古市貴暢（高松市開業）



去る7月15、16日、神戸市開業中本知之さん、加東市開業安岡大介さんと私で富士山に登ってきました。きっかけは実践セミナー（通称・藤木塾）の卒業生で組織しているヘルスケアマラソン部のなかで、みんなで山に登ろうと話題になったからです。マラソン部初めての登山で、知名度・話題度の高い山ということで、行先は富士山となりました。

富士山は、ご存知の方も多いうように、登山道が4種類ありますが、今回は富士宮ルートを選びました。

14日の深夜に神戸を立ち、富士山裾野の駐車場からのシャトルバスを乗り継いで、標高2,400mの新五合目に着いたのが朝8時ごろでした。裾野の天気は曇りでしたが、2,400m地点では晴れており、眼下に雲海が広がっておりました。まさしく、「頭を雲の上に出し」です。この新五合目から登山が始まるのですが、富士宮コースの特徴は、ほぼ直登だということです。つまり新五合目から上を見上げたら頂上が見えます。ただ空気が澄んでいるため距離感が狂っており、頂上が見えぬほど遠くに見えてしまいます。「なんだ、ゴールはすぐ近くだね。」などとうつつを抜かしたのが、地獄の始まりでした。

つづら折りの坂道を延々と登ります。富士登山の過酷さを胸突き八丁と言いますが、まさに、登るために上げた足が胸を突くような急勾配が続きます。強い日差しを浴びながらの登山ですが、風が強く、暑さはそこまで感じません。逆に寒く、防寒着を着て凌ぎました。

登山はカロリー消費が大きいので、行動食というものを取らないといけません。手軽にハイカロリーなものを選ぶのですが、安岡さんがチョコレート羊羹をみんなに配ってくれて助かりました。普段はこんな甘いものを食べることはありませんが、胸突き八丁の途中で食べた羊羹は、至福の味で、体に染み渡るのがよくわかりました。

富士山では気圧が平地の3分の2になり、空気が薄くなります。少し動いただけで息苦しくなり、呼吸数はこまめになり、口呼吸を強いられます。唾液量は低下し、歯面に粘膜が張り付くようになります。朦朧と山登りをしながら、「ああ、僕の歯の表面からエナメル質が脱灰していつている。」などと想像していました。

新六合目、新七合目、元祖七合目、八合目、九合目、九合

五合目と言葉遊びみたいな休憩ポイントを過ぎて、約6時間で頂上につきました。

富士宮ルートの頂上は浅間大社奥の宮になり、まずお参りし、その隣の郵便局で記念に手紙を出したりします。今回の宿は頂上富士館でしたが、まだ開いておらず、御鉢巡りをするようになりました。

富士山山頂は一周2.5kmの噴火口を呈しており、この噴火口のふちを歩いて回ることを御鉢巡りと言います。富士山最高地点である剣ヶ峰3,776mもこの途中にあります。この日の頂上は良く澄み渡っており、東は房総半島、西は中央アルプスの山々まで見渡すことができました。霧がかかりやすい御鉢巡りでここまで晴れ渡ったのは大変幸運で、胸突き八丁の疲労も、この風景で吹き飛び、気持ちよい散策でした。

頂上富士館は夜7時に消灯でしたが、一日の疲れですぐに寝入りました。僕のいびきで眠れなかった安岡さんには申し訳なかったです。

朝4時に起床し、ご来光を拝みました。5合目より下には雲海が広がっており、雲海から登る朝日は、毎日繰り返す朝日のはずですが、この時には特別なものに思えました。

帰り道は御殿場コースを使います。このコースが一番距離が長く、時間がかかるのですが、他にはない大砂走りを楽しめず。御殿場コースの7合目より下は、宝永の大噴火で降り積もったスコリアという細かい粒状の礫で覆われています。このスコリアはクッション性があり、スキーの平行の要領で飛び跳ねるように滑り降りることができます。1歩で3mほどを飛び跳ねる大砂走りはここでしか体験できません。大いに童心に帰りました。

御殿場コースの途中から宝永火口を巡ります。宝永4年（1707年）の噴火でできた富士山南東の側火口は、富士山のシルエットを不均等にしました。この不均等さが日本らしい美意識にマッチしていると思います。

宝永火口から見上げる富士山は雄々しく、自分たちが登ってきた山に改めて畏敬の念を送ることができました。

ゴール地点の富士宮口新5合目に到着したときには、疲労感と共に確実な達成感を得ることができました。



よくヘルスケア型診療は登山に例えられます。患者様と共に登り続けることは、決して容易なことではありません。一歩一歩と足を上げることが苦しくなることもあるかと思えます。しかしその登山の途中で経験する気付き、風景、登頂することで得られる達成感は、歩み続けた者にしか分からないものです。この達成感を患者様と共有することを目指し、ヘルスケア型診療を通じて、一歩一歩を歩み続けたいです。

下山後、近くの温泉に入り、白糸の滝を見学して帰りました。来年もぜひヘルスケアマラソン部として登山をしたいと思えます。皆さまのご参加をお待ちしております。



第 14 期生 (2019 年度) 募集のご案内

2019 年度歯科衛生士育成プログラムの受講受付を 2019 年 5 月 7 日より開始します (これ以前の受付はいたしません)。受講ご希望の方は、事務局までファックスにてお申し込みください。学会ホームページ、スマートフォンからもお申し込み可能です。なお、基礎コースおよび認定実技検定会を受講または受検される場合には、日本ヘルスケア歯科学会 会員であることが必須です。

※詳細は次号 (vol.22 no.2) に同封予定のパンフレットをご参照ください。

基礎コース

定員 24 名

受講資格：学会会員

最少催行人数 8 名

日程 (仮)： 1 / 2 日目 2019 年 9 月 15 日 (日), 16 日 (月祝)
3 / 4 日目 2020 年 1 月 12 日 (日), 13 日 (月祝)
5 / 6 日目 2020 年 2 月 23 日 (日祝), 24 日 (月振)

会 場： 神戸 (予定)

受講費： 150,000 円 / 歯科衛生士 1 名

申込締切： 8 月 9 日 (先着順 7/19 までに最少催行人数に満たない場合は中止)

※日程は変更になる場合があります。

認定歯科衛生士実技検定会

定員 16 名 (再検定者含む)

受検資格：学会会員

第 12 回 日 程： 2019 年 7 月 14 日 (日)

会 場： 学校法人西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校

申込締切 6 月 14 日 (先着順)

第 13 回 日 程： 2019 年 12 月 8 日 (日)

会 場： 太陽歯科衛生士専門学校 (東京)

申込締切 11 月 8 日 (先着順)

受験料：各回 15,000 円 再検定 5,000 円

認定歯科衛生士資格取得条件

1. 日本ヘルスケア歯科学会正会員であること
2. 歯科衛生士育成基礎コースを受講したうえで別途定める認定歯科衛生士合否判定を満たすこと
3. 認定歯科衛生士実技検定会を受験したうえで別途定める認定歯科衛生士合否判定を満たすこと

注) 認定歯科衛生士実技検定会を受験するためには以下の受験要件のいずれか 1 つを満たすことが必要

- ① 日本ヘルスケア歯科学会主催もしくは公認団体主催のワンデーセミナー等 (対象セミナーは別途定める) を過去 2 年間に参加していること
- ② 日本ヘルスケア歯科学会主催の歯科衛生士研修会等 (対象研修会は別途定める) を過去 2 年間に参加していること
- ③ 日本ヘルスケア歯科学会主催のヘルスケアミーティングを過去 2 年間*に参加していること

*過去 2 年間とは受検する認定歯科衛生士実技検定会の開催日を基準とする。



4. 体制づくり

さてここからは既存の医院がヘルスケア診療所に転換していくイメージで話を進めます。話題は多岐にわたりテーマがあちこちに飛ぶ可能性大です。ご容赦ください。

1) 先ずは院長から

きっかけは様々かと思いますが、院長がヘルスケアに関心を持ち医院の舵を切るならば、ある程度は院長がヘルスケアについての理解を深めておく必要があります。以前より活発になってきた学会主催の各種セミナーや地域でのイベントへはタイミングが合えばぜひご参加ください。書籍では今なら「ホームデンティスト・プロフェッショナル」(インターアクション社)が最適と思いますが、近年歯科雑誌で連載企画として取り上げられることも増えてきましたし、ニュースレターや会誌のバックナンバーもけっこう貴重です(参考図書は別の機会にまとめてみたいと思っています)。また医院見学や“先輩”にじっくり話を聞くなども、ヘルスケアの理解を深めるのに大いに参考になるはずです。スタッフの協力は不可欠ですが、最初から丸投げは厳禁です。

2) 意思表示と計画性

たまにあるのが感覚派、行動派の院長がいきなり舵を切り始めてスタッフを巻き込んで頓挫するケースです。それを防ぐのが意思表示と計画性です。「意思表示」でピンときた人もいることでしょう。そう、ヘルスケア歯科学会・会員診療所のためのステップアップガイドの第1段階です。そこには「健康を守り育てる歯科医療を実践する決意をスタッフに表明する」とあります。院長の考えていることが以心伝心で伝わることは絶対にありませんし、まして医院での新しい取り組みです。このステップを大切にしたいです。院長の言うことを素直に聞き入れてくれる土壤があれば申し分ないですが、意思表示のタイミングや「健康を守る歯科医療」をイメージしてもらうための準備にも配慮があっていいと思います。そしてせっかく意思表示しても翌日から何も変わらない、変えようとしないうちはいけ

ません。そこで必要になってくるのが計画性(戦略)です。さしあたって当面の目標は「初期、中等度の歯周炎を治療、管理できるための体制づくり」で、最初の課題は「患者さん全員の規格性のある口腔内写真を撮影する」でいいでしょうが、スタッフさんを巻き込むにあたり院長は1歩2歩先を考えて負担をかけ過ぎずに、でも少しずつでも進めるような計画を立てておきたいものです。(たとえば、いつから、どんな患者さんから撮り始めるか、写真管理をどうするか… など)

3) 初期、中等度の歯周炎を治療、管理するための体制づくり

院長や医院がヘルスケアに目が向き始めた時点で、歯周病に対するアプローチがどれだけできているかは医院様々だと思います。ただ初期、中等度の歯周炎を治療、管理するための体制が整うことでヘルスケア診療所の礎ができます。チェックポイントを以下の順に挙げておきます。

① 口腔内写真

保険では5枚法ですが歯肉の状態を確認するならやはり9枚法+aになり、カメラは前回ハードのところ述べた通りサンフォート社製のカメラが無難です。他にミラーや口角鉤を数セット揃える必要があります。そして規格性のある口腔内写真を撮影できるようになるためには練習が必要です。書籍として『撮れる! 活かせる! 口腔内規格写真』(デンタルダイヤモンド社)を挙げておきますが、撮れる人から直接教えてもらうのが上達への早道かと思います。それなりのセミナーもありますが、近くにちゃんと撮っている医院さん、歯科衛生士さんがいれば相談してもいいでしょう。

② 全顎デンタルエックス線写真

1歯単位で診ていくにあたり、全顎デンタルエックス線写真は必須です。表示などのシステムは各医院で異なるでしょうが、診療中での撮影のタイミングや手順についてはコツもあります。できればチェアサイドで口腔内写真、エックス線写真を並べて見ることができるようしておきたいです。取り組み始めればやがてなくてはな

らないものになります。

④ 歯周初期治療

修復治療の片手間のできるものではありませんし、診査、処置（治療）、再評価をある程度システマティックに行いたいのです。ここで詳細は書けませんし、ヘルスケアを目指しているのですから“シンプルに整理された歯周治療”をぜひ副代表・藤木省三さんから学んでもらいたいと思います（その点私たち兵庫ヘルスのメンバーは恵まれています）。そして歯科衛生士さん個人のスキルアップです。以下に学会での教育プログラムについて触れますが、SRPに関してはこのプログラムだけでの習得は不可能です。ただ若い人が勉強熱心のあまりあちこちのセミナーで多くの先生の話の聞けば聞くほど、道具ば

かり増えて混乱することになりかねません。その点は院内でも共通しておきたいところです。（やはり兵庫ヘルスはミントセミナーが身近なので恵まれています。）

* 歯科衛生士育成プログラム・基礎コース

ヘルスケアの基礎、歯科衛生士として誇りをもって働くこと、最低限のスキルについて学べます。（最低限と書きましたが“学会が求めるレベル”であって、各院から初めて参加する受講生はかなり苦労します。）実技試験もあり厳しいですが、受講された歯科衛生士さんにとっては必ず有益なものになります。但しそれを活かせるかどうかはやはり医院次第、院長次第なのです。



Healthcare bibliography



雑誌掲載

ちいさなおくちじまん

高木景子

nico 1月号 p.6-7 クインテッセンス出版

予防の常識・非常識

藤木省三

nico 1,2月号掲載中 p.60-61 クインテッセンス出版

特別鼎談 日本の予防歯科を考える

浪越建男, ほか

新聞 QUINT 2019.2 p.6-7 クインテッセンス出版

変化を診るメンテナンス

藤木省三, 高橋啓, 阿部敬典, 木下真千子, 丸山俊正, 山本修平

歯科衛生士 1月号 p.21-38 クインテッセンス出版

What is ヘルスケア歯科診療? ⑩

斉藤 仁

デンタルダイヤモンド 1月号 p.120-124 デンタルダイヤモンド社

What is ヘルスケア歯科診療? ⑪

澤幡佳孝

デンタルダイヤモンド 2月号 p.106-113 デンタルダイヤモンド社

新刊書籍

歯科臨床の羅針盤 2

藤木省三「予防 vs 治療」という思い込みからの脱却

高橋 啓「訪問歯科診療は私の仕事ではない」という思い込みからの脱却 他 著

2019年1月発行 インターアクション

認証診療所の運営引き継ぎ希望者の公募

つくばと北浦（行方市）にヘルスケア歯科学会認証診療所を持っている千ヶ崎乙文さんからのプライベートな呼びかけですが、認証診療所の継続・維持、若い後継者育成という観点から公益性が高いと判断し、告知します。

私の法人は、つくばと北浦（行方市）にヘルスケア歯科学会認証診療所がありますが、北浦の認証診療所（千ヶ崎歯科医院）の院長・三代英知先生が独立を希望しています。そのため、三代先生に代わって北浦の千ヶ崎歯科医院で認証診療所を任せられる方を探しておりますが、医院の内容を十分に理解していただいて担当していただける適任の方に恵まれておりません。

10年前には、前任者の山田 芽先生の異動に伴って、本学会のニュースレターにて今回と同じように認証診療所の引き継ぎをお願いできるドクターの募集を掲載していただき、鳥取の山中渉先生より、三代先生をご推薦いただき、今日まで地域の中で患者のニーズに十分応えることができました。

意欲のある方、関心のある方、遠慮なく千ヶ崎までお問い合わせください。

連絡先：つくばヘルスケア歯科クリニック 理事長：千ヶ崎乙文（理事長）

Tel. 029-860-8100 mail_to@caidental.org

告知板

○ 第16回認証ミーティング

日時：2019年7月7日

場所：未定

○ 認定歯科衛生士実技検定会

日時：2019年7月14日

場所：学校法人西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校（札幌市）

<https://nishino-g.ac.jp/>

○ 禁煙支援歯科衛生士育成ミーティング

日時：2019年7月15日

場所：北海道立道民活動センター
かでの2.7 1060会議室

<http://homepage.kaderu27.or.jp/>

インフェクションコントロールセミナー

2019年4月7日(日) 10:00 ~ 16:00

全水道会館 中会議室 文京区本郷 1-4-1
(<http://www.mizujoho.com/zensuido/tabid/66/Default.aspx>)



明日から無理なく始める根拠に基づいた感染管理対策
～スタッフが安心して働けるための第一歩～

講師：齋藤 健 (第2種滅菌技士)
上田康弘 (第二種歯科感染管理者)
渡辺 勝 (第2種滅菌技士, 第二種歯科感染管理者)

参加費：歯科医師 5,000円
スタッフ 3,000円

※ ネット参加は無料 (お申し込み時にメールアドレスを必ずご記入ください)

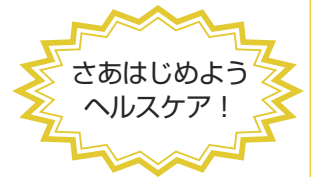


※ 詳細は今号のニュースレターに同封のパンフレットをご参照ください

徳島ワンデーセミナー

2019年4月21日(日) 10:00 ~ 16:00

長井記念ホール 徳島大学蔵本キャンパス内 (歯学部横) 徳島市庄町 1-78-1
(<http://www.tokushima-u.ac.jp/ph/faculty/nagai/hall.html>)



ほんまもんのホームデンティストが目指すチーム医療3
～小児・成人・老人へとヘルスケア的なかかわり方を考える～

参加費：会員歯科医師 6,000円 非会員歯科医師 10,000円
会員スタッフ 3,000円 非会員スタッフ 5,000円
学生・研修医 1,000円
徳友会会員・スタッフは無料 ※参加費は昼食代を含みます。

※ 詳細はニュースレター (Vol.21 no.4) に同封のパンフレットをご参照ください



東京ベーシックセミナー

2019年5月26日(日) 10:00 ~ 16:30

東京八重洲ホール 地下ホール 中央区日本橋 3-4-13 新第一ビル
(<http://yaesuhall.co.jp/>)

あなたがしたい診療はどんなものですか？
私たちには、自信を持ってお薦めしたい診療スタイルがあります。

参加費：会員歯科医師 8,000円 非会員歯科医師 12,000円
会員スタッフ 3,000円 非会員スタッフ 6,000円
学生・研修医 1,000円
※ お弁当はありません

※ 詳細はニュースレター (Vol.21 no.5) に同封のパンフレットをご参照ください



大学では教えてくれないほんとうの歯科医療

2019年6月9日(日) 10:30 ~ 16:20

東京八重洲ホール 302号室 中央区日本橋 3-4-13 新第一ビル
(<http://yaesuhall.co.jp/>)

開業前のあなたのために

皆さんは旅行に出かける時に百科事典を見て行くでしょうか？
充実した旅行をするには、経験を積んだ人が書いた
素晴らしいガイドブックが不可欠です。

歯学部生、研修医、勤務医等に、開業する前に大学では教わらないヘルスケア診療の基本である「病因論に基づいた治療」「定期的健康管理」「結果を検証し改善を続ける」診療を学ぶ機会を設けたいと考えました。

参加費：会員歯科医師 8,000円
非会員歯科医師 12,000円
学生・研修医 2,000円
懇親会 (自由参加：5,000円程度の予定)
※ お弁当はありません

※ 詳細は今号のニュースレターに同封のパンフレットをご参照ください

